

取扱事業のDX推進

Web 荷物情報部門 9連覇むけ

福岡ロジテック

【福岡】福岡ロジテック（永山浩一社長、福岡県宇美町）を中心とする福岡ロジテックグループは、グループの「連携と競争」を強め、主力である取扱事業の業務拡大を目指している。

日貨協連の2021年度Web KIT表彰では、福岡ロジテックが荷物情報成約件数部門で全国1位、8連覇を達成。福岡ロジテックのDX（デジタルトランス

ク関東（関屋雄一社長、茨城県ひたちなか市）も同部門で3位に食い込んだ。

永山社長は「10年に初めて同部門1位を獲得。翌年は2位だったが、それから8連覇できた。本社と関西事業所、福岡ロジテック関東の3事業所を合わせると、現在のWeb KITの取扱高は月間1億円を超えている」という。

（フォーメーション）に力を注ぐ。福岡ロジテック九州（永山美由紀社長、宇美町）が開発し、20年から運用している求荷求車成約情報検

力関係を強めている。



索システムでは、情報の蓄積とシステムのバージョンアップを重ね、需要予測の精度を高めている。

一方、「親切が先、商いは後」という経営理念に基づき、取扱事業者は運送事

業者から選ばれる立場との認識で、パートナー会社の配車係やドライバーとの協

永山氏は「日本で一番高い山は誰でも知っているが、2番目をすぐには思い出せる人は少ない。ネットビジネスでは業績こそが信頼と品質につながる。これからも日本一を目指し続けていく」と方針を語る。

（上田慎二）